

# 口腔細胞診のスライドカンファレンス

# 【症 例 1】

患 者：57歳，男性.

既往歴：左脛骨骨折接合術後

現病歴：下顎前歯部に腫脹発現. 近医歯科にて切開排膿術を受け，症状が改善しないまま放置. その後，精査を勧められ，当科紹介受診となる.

## 【局所所見】



下顎骨正中部に  
大きさ20x15mm程度の，  
羊皮紙様感をともなう  
無痛性の腫脹

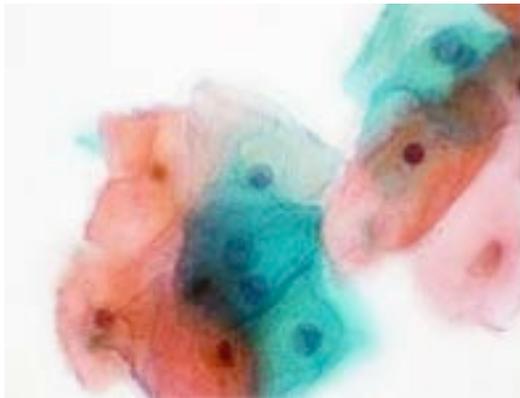
## 【パノラマ X 線 像 ・ CT 像】



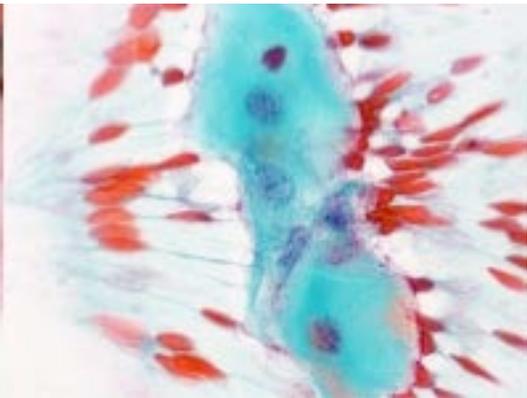
下顎骨正中部に多房性の充実性病変を認め，周囲皮質骨の菲薄化を認めた.  
下顎骨歯原性腫瘍(疑い)の診断

# 【細胞所見】

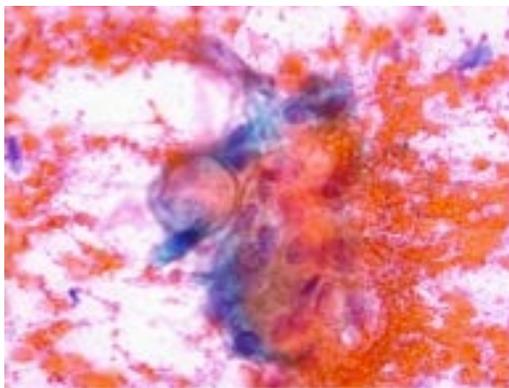
## 摘出標本捺印



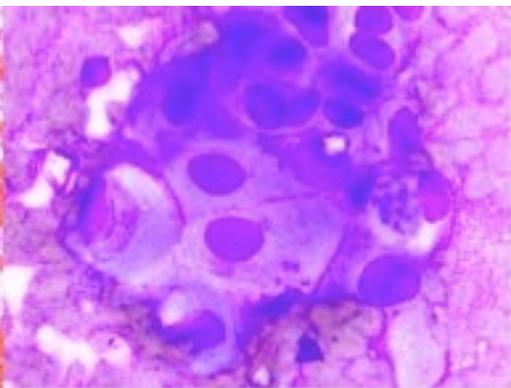
Pap染色 強拡大



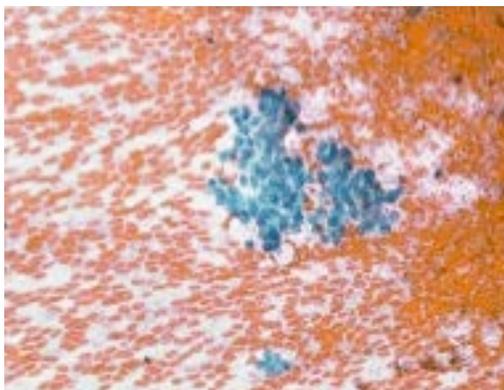
Pap染色 強拡大



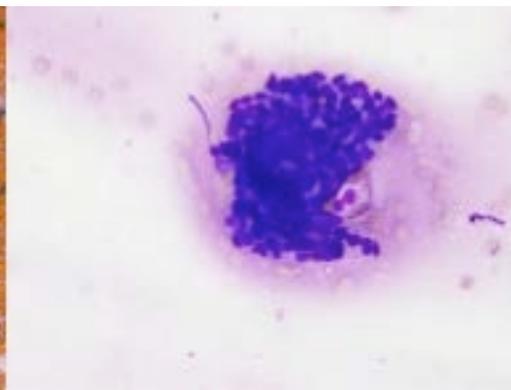
Pap染色 強拡大



ギムザ染色 強拡大



Pap染色 弱拡大



ギムザ染色 弱拡大

## 選択肢 1

- 1, 歯肉腫 (Epulis)
- 2, 骨肉腫
- 3, 扁平上皮癌
- 4, 歯原性腫瘍 (エナメル上皮腫)
- 5, 唾液腺腫瘍 (多形腺腫)

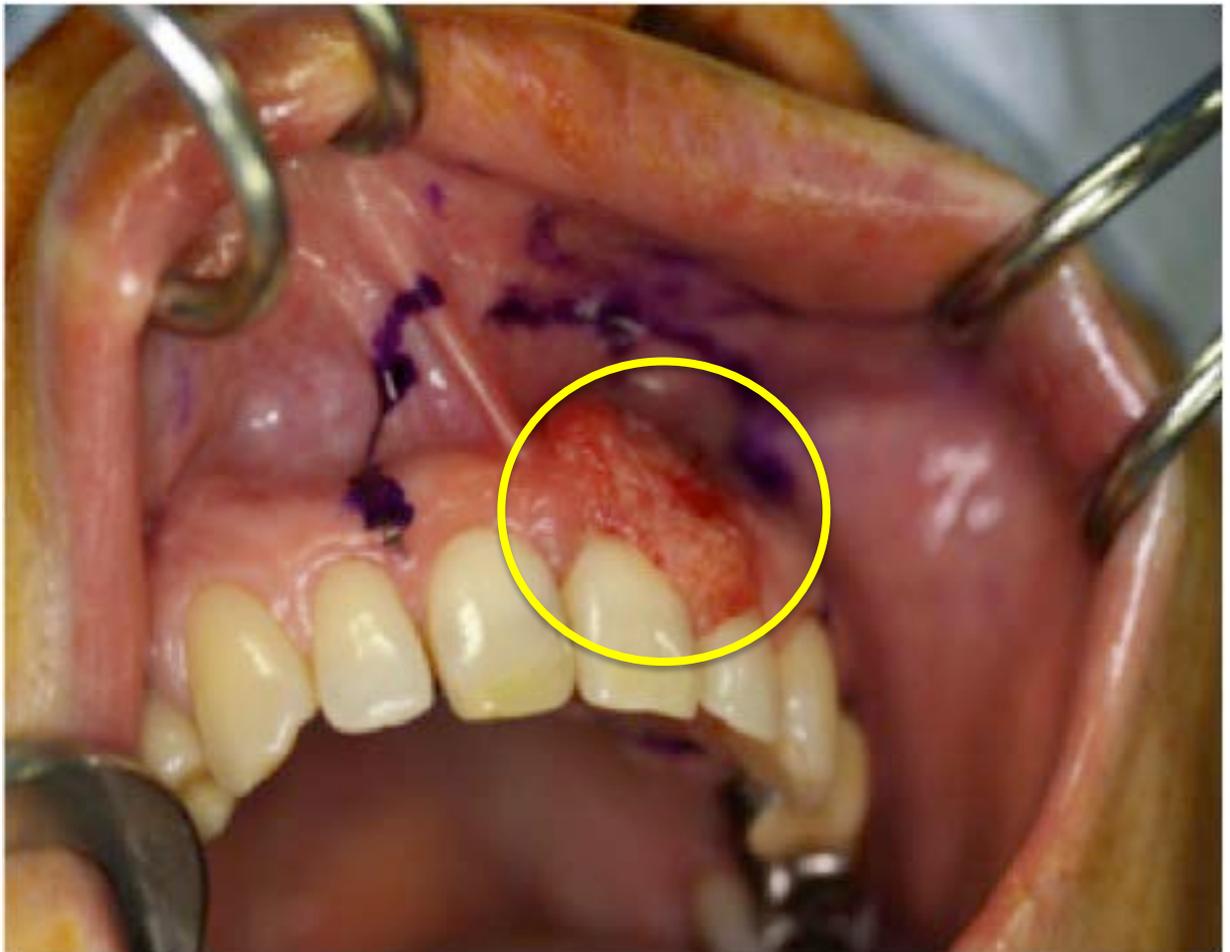
## 【症 例 2】

患 者:73歳, 女性.

現病歴:左側上顎頬側歯肉の腫脹を自覚, 左側上顎側切歯から  
犬歯の頬側歯肉に15×13mm大の表面粗造な弾性硬の  
腫瘤の形成を認めた.

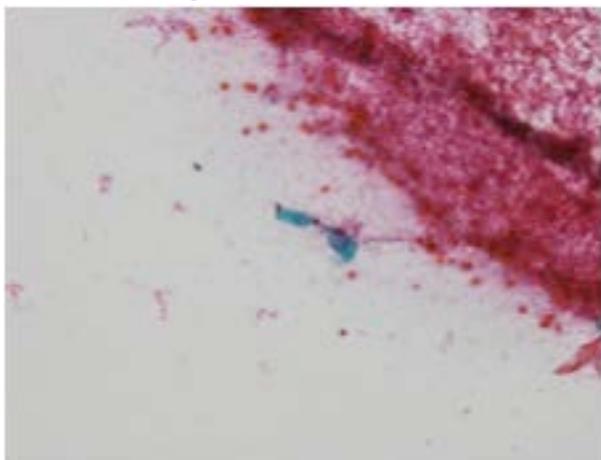
臨床診断:左側上顎歯肉悪性腫瘍疑い.

### 【局所所見】

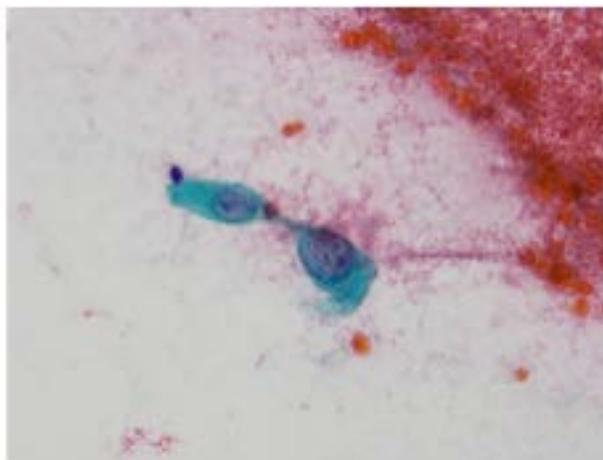


# 【細胞所見】

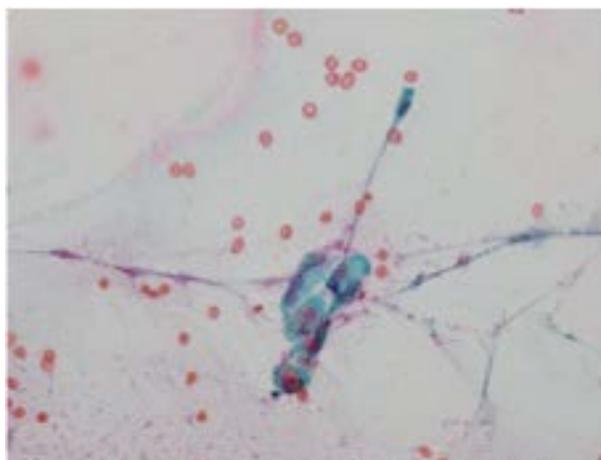
## 摘出標本捺印



Pap染色 弱拡大



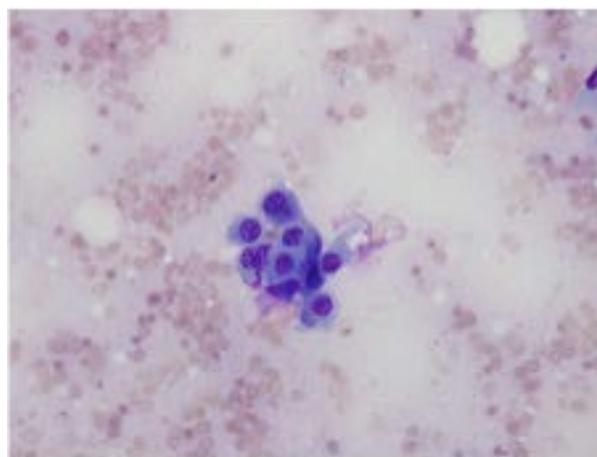
Pap染色 強拡大



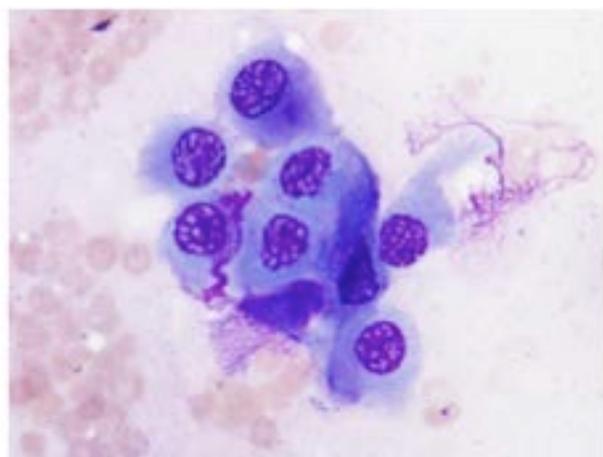
Pap染色 弱拡大



Pap染色 強拡大



ギムザ染色 弱拡大



ギムザ染色 強拡大

## 選択肢 2

- 1, 歯肉腫 (Epulis)
- 2, 骨肉腫
- 3, 扁平上皮癌
- 4, 歯源性腫瘍 (エナメル上皮腫)
- 5, 唾液腺腫瘍 (多形腺腫)